



# 人間ロータリークラブ Weekly Report

2012-2013 R I 会長：田中 作次  
R I 第 2570 地区ガバナー：鈴木 秀憲  
会長：吉永 章子 幹事：齋藤 栄作  
例会日：木曜日 12:30～13:30  
例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンゲット・ホール

会報委員長：関谷 永久 Tel.04-2963-1111  
当番：間野 尚  
事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッス斎竹 101 号  
Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788  
Email: iruma - rc@jupiter.plala.or.jp



第 32 号 2749 回例会 2013 年 2 月 21 日(木) 例会場:丸広さくら草ホールに変更

## <ビジター・ゲスト>

飯能信用金庫 資金証券部 部長 大野 孝男 様  
新狭山ロータリークラブ 井花 富男 様

## 会長の時間 吉永章子会長

ロータリー情報委員会による第 3 回研修会が 2/19 (火) 市民会館にて行われ、3 名の講師は解りやすく説明をされました。粕谷社会奉仕委員長の後、参加者全員で今までに行われてきた社会奉仕事業である加治丘陵の手入れ、作文コンクール、酸性雨の測定、入間基地ランウェイウォーク、LED 等を語り、これからは地域の人達を巻き込んで継続性のある楽しい企画を考えたいという意見が出ていました。滝沢財団委員長は前回例会時のミニ卓話(財団セミナー)のシリーズ編です。平岡ガバナー輔佐に IM について詳しく説明頂きました。次回の第 4 回ロータリー情報委員会研修には大勢の参加をお願いします。

財団は 2017 年で 100 周年を迎えます。この年度を節目として 2005 年にロータリアン 1 万人のアンケートを基に財団資金の効率が良い「未来の夢計画」を計画し、8 年の長い歳月を経て 2013 年 7 月から世界中で一斉にスタートします。今までのマッチンググラントより遥かに規模が大きく相手国が必要になります。私達のクラブも世界又は日本に姉妹クラブ、有効クラブを持ちたいですね。どのような経路で? まず身近で考えられる一案としてロータリアン達の浄財でお世話をさせて頂いているロータリー財団国際親善奨学生、米山奨学生、青少年交換派遣学生、来日青少年交換学生等がいます。そして多くの国や地域が繋がっています。これらの優秀な学生さん達を窓口として一歩踏み出せたら達成出来る可能性はあります。今後、時間をかけながらこの事も念頭に入れたいと思います。

“Doing good in the world”

国際交流しながら世界の奉仕へ!



## 幹事報告

齋藤栄作幹事

1. サクセスジャパン作戦に再々度登録願いが地区より来ています。
2. 3/10 平成 25 年度入間市少年野球連盟総会
3. 2/24 「おやかでつくろう親守詩」入間青年会議所主催・入間市教育委員会後援で文化創造アトリエアミーゴホールにて開催されます。
4. 地区ロータリー財団副委員長の細淵会員が本日地区補助金審査の為に出かけしています

## 委員長報告

プログラム委員会

繁田光委員長

3/21 の卓話講師は中部航空方面隊でしたが入間基地司令に変更となりました。

## <出席報告>

新井格出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
38 名	26 名	72.2%	81.1%

事前欠席連絡 4 名

## <ニコニコBOX>

滝沢文夫副 S A A

井花富男様～本日はお世話になります。平岡達也君、加藤国夫君、忽滑谷明君～大野部長様卓話宜しく願いいたします 井花様ようこそ。関谷永久君～井花様ロータリー活動忙しくしていますね! 粕谷康彦君、滝沢文夫君～2/19 のロータリー情報で講師を務めました 当日はご清聴ありがとうございました。

本日¥7,000 累計¥836,550

## 回覧、配布物

- ①2013～2014 年度版ロータリー手帳申込書
- ②3/9 RI2570 地区第 3 グループ IM 出欠表
- ③4/20 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会出欠表
- ④4/21 本会議及び記念講演出欠表
- ⑤職業奉仕部門委員会「我等の生業」申込み
- ⑥RI2570 地区青少年交換派遣学生 1 月次報告書
- ⑦他クラブ週報
- ⑧週報 31 号

『最近の金融経済事情と当金庫の活動』



飯能信用金庫 資金証券部 部長 大野孝男様

最近はや安に可也なってきた、アベノミクス(具体的に何かをしている訳ではないが)により円安19%、株価は32%アップしております。

金融緩和と言う事で、日銀は物価上昇2%を目標にインフレにさせる宣言をして効果がでるのか論争しているところです。ドニゼッティのコミカルなオペラ『愛の妙薬』に、怪しげなクスリ売りが登場しますが、その薬売りは、田舎の村を渡り歩いて、純朴な村人たちに、あらゆる病気、あらゆる心の悩みに効くという“万能薬”を売りつけます。主人公の内気な青年は、それが

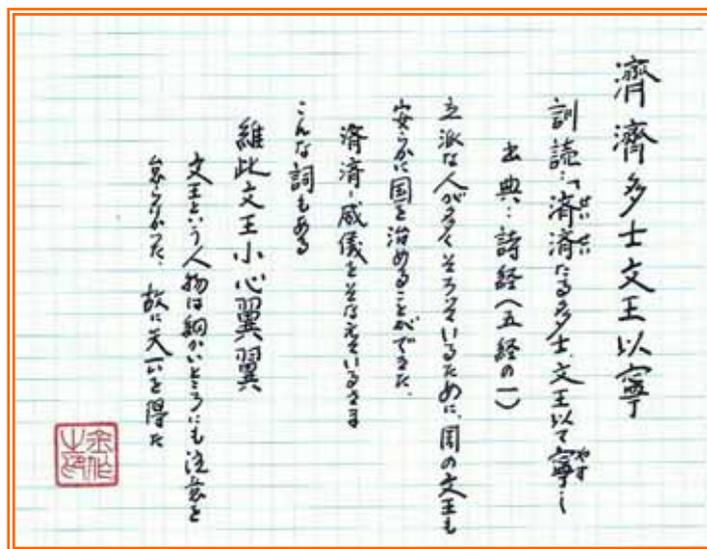
恋の悩みにも効くと聞いて購入して、「妙薬」を飲んだ彼は、勇気が湧いてきたことに気が付きますが、その薬は実は安ワインなので、彼は単にアルコールに酔っただけなのです。その勢いを借りて、憧れていた女性に積極的な態度をとり、いくつかの幸運も加わって、めでたく2人は結ばれるというストーリーです。この話の様に愛の妙薬は万能薬ではありません。景気は気からとも言いますが、具体的に何か起きている訳でもなく運用する立場としては安心は出来ない状況です。

景気上昇によるインフレか、インフレによる景気上昇かは神学論争の様相を呈しており決着ができません。経済(社会科学)は人間がやっているものですから、自然科学と違い純粋条件での実験ができないのが、社会科学の宿命だと思います。

為替相場の決定要因といたしましては①日米金利差の変化②購買力平価(同一商品の購買代金の日米での円・ドル価格)③貿易収支については、経常赤字が続いており心配されています。

金融緩和下の銀行融資動向としては、これから設備投資が活発になれば、貸し出しの増加も考えられます。又、緩和しても日銀に貯まっているだけで使う人、借りてくれる人、消費する人がいなくてはなりません。そこが銀行の問題点でもあります。

最後に飯能信用金庫として①企業支援「創業支援・創業支援融資・介護施設支援・若手創業者セミナー等」②個人支援「資産運用・税と法務相談・遺言信託・年金相談会等」③地域貢献として地域活性化資金・企業の技術支援・事業助成金・盲導犬チャリティー等を行っております。



齋藤金作会員コラム第十六回

ロータリー財団委員会

滝沢文夫委員長

2/19のロータリー情報では講師を務めさせて頂き、有難うございました。出席されなかった会員のために、情報としてお知らせいたします。

ロータリー財団の未来の夢計画の骨子では、その使命として、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること、としています。

又、標語として世界でよいことをしよう(Doing good in the world)としています。財団ではグローバル補助金を利用して海外の姉妹クラブ、友好クラブと連携して大きなプロジェクトを奨励しています。残念ながら私達入間ロータリークラブにはその様な相手がいませんので、中々大きなプロジェクトはできませんが、地域内で地区補助金を利用したプロジェクトを考えましょう。

次年度の会長、社会奉仕、国際奉仕の各委員長を中心として、何ができるかを考えましょう。

会報委員会 (石川・関谷)